

開催のご案内

# 施設園芸新技術セミナー ・ 機器資材展 in 栃木

## 施設園芸・植物工場における先進技術と 関東(栃木県)の地域農業を支える施設園芸

本セミナーは、「施設園芸・植物工場における先進技術と関東(栃木県)の地域農業を支える施設園芸」をメインテーマに、2部構成として2日間に亘り開催いたします。

第1部では「施設園芸新技術とスマート農業による生産性向上およびゼロエミッション化に向けて」をテーマに、スマート農業(ロボット技術やICT等の先端技術を活用し、超省力化や高品質生産等を可能にする新たな農業)とグリーン化を推進するための行政施策、施設園芸のエネルギー戦略、ゼロエミッションに向けた施設園芸の取組課題などについて、新技術の現場への導入促進等の観点から、主として行政・研究機関や学識経験者の方にご講演をして頂く予定です。

第2部では「関東(栃木県)の地域農業を支える先端施設園芸への取り組み」をテーマに、栃木県の主要な施設園芸作物である、いちご・トマト等について、生産者に直接役立つ優良経営事例や生産現場への新技術の導入事例、現場での対応技術等について、地域の施設園芸の発展に資する観点から、主に栃木県内の優良経営事例のご紹介などを予定しています。

なお、併催行事として、2日目の午後、**栃木県主催の『園芸大国とちぎづくり推進フォーラム』**を開催し、施設園芸や露地野菜の情報発信、参加者の皆様との意見交換などを予定しています。

どうぞ生産者の皆様、関係者の皆様、会員の皆様、「施設園芸新技術セミナー・機器資材展in栃木」に、奮ってご参加、ご出展いただきますようお願いいたします。

● 日時  
令和5年10月17日(火)～10月18日(水)

● 会場  
栃木県総合文化センター  
(栃木県宇都宮市本町1-8)

● 参加費  
セミナー聴講:1,000円(2日間でも1,000円)  
【テキストは別売:2,500円/1冊】  
機器資材展見学のみは入場無料

### 会場・栃木県総合文化センターまでのアクセス

JR宇都宮駅(西口)から バスで「県庁前」下車 徒歩約3分、  
または タクシーで約5分(約1,600m)

東武宇都宮駅から 徒歩で約10分(約700m)



主催: 一般社団法人 日本施設園芸協会

後援: 農林水産省関東農政局

栃木県

宇都宮市

協賛: 栃木県農業協同組合中央会

全国農業協同組合連合会 栃木県本部

公益財団法人 栃木県農業振興公社

一般社団法人 栃木県農業会議

一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会

栃木県農業共済組合

日本種苗協会栃木県支部

農研機構 野菜花き研究部門

全国農業協同組合連合会 耕種資材部

全国野菜園芸技術研究会

一般社団法人 農業電化協会

一般社団法人 全国農業改良普及支援協会

## 機器資材展

◆ 展示出展のお問い合わせは、  
園芸情報センター TEL: 03-3233-3634



■ 10月17日(火)

11:30～17:20

■ 10月18日(水)

8:30～13:30

● 施設園芸資材、植物工場関連の機器資材など  
数多くの展示を予定!

## 園芸大国とちぎづくり推進フォーラム

併催行事として、栃木県主催の  
『園芸大国とちぎづくり推進フォーラム』を開催!

日時: 10月18日(水) 13:15～15:00(予定)

参加費無料

※問い合わせ: 栃木県農政部 生産振興課 028-623-2328

# 講演

**【第1日目】 10月17日(火) 12:30開講(11:30より開場)**

12:30～13:00 主催者・来賓挨拶

## 《第1部 施設園芸新技術とスマート農業による生産性向上およびゼロエミッション化に向けて》

時間割	講演テーマ	講演者
13:00～13:40	施設園芸のスマート化とグリーン化の推進に向けた施策について	農林水産省 生産局 園芸作物課 課長補佐 羽田 碧氏
13:40～14:20	カーボンゼロに向けた 施設園芸/植物工場のエネルギー・品種戦略	公益財団法人 園芸植物育種研究所 理事長・所長 丸尾 達氏
14:20～15:00	日本のエネルギー・食料自給率向上に資する農山漁村エネルギーマネジメントシステム(VEMS)およびゼロエネルギーグリーンハウス(ZEG)の開発	農研機構 農村工学研究部門 地域資源利用・管理グループ グループ長 石井 雅久氏
15:00～15:30	<b>資料プレゼンテーションおよび展示見学</b>	
15:30～16:05	トマトパークのこれまでの取組とアグリステーション誠和について	株式会社トマトパーク 代表取締役 杵渕 寛氏
16:05～16:40	廃校を利用した人工光型植物工場による夏のイチゴ栽培 ～栃木県那須烏山市の事例～	株式会社ハンモ 代表取締役社長 嶋村 茂治氏
16:40～17:15	現地研修とデータの活用により施設キュウリの技術向上を図るスタディクラブ、節なり会について	群馬県邑楽郡板倉町キュウリ生産者 永田 亮氏

**【第2日目】 10月18日(水) 9:00 開講(8:30より開場)**

## 《第2部 関東(栃木県)の地域農業を支える先端施設園芸への取り組み》

9:00～ 9:30	未来を創る「いちご王国・栃木」戦略	栃木県農政部 生産振興課 いちご野菜担当 係長 直井 昌彦氏
9:30～10:00	「いちご王国栃木」のトップランナーとしての挑戦 ～究極の一次産業のカタチを創る～	株式会社ベリーズバトン 代表取締役 新井 孝一氏(真岡市いちご農園)
10:00～10:30	いちご市でいちご農家になろう! ～いちご新規就農者研修の取組～	有限会社農業生産法人かめま 専務取締役 福田 朗氏
10:30～11:00	<b>資料プレゼンテーションおよび展示見学</b>	
11:00～11:30	栃木県におけるトマト大規模栽培の取組について	株式会社小林菜園 代表取締役 小林 正樹氏(小山市トマト生産者)
11:30～12:00	花卉施設園芸におけるスマート農業技術 ～実例から見える成果と課題～	有限会社エフ・エフ・ヒライデ 代表取締役 平出 賢司氏(宇都宮市ユリ生産者)

■参加申込みは下記へFAXまたはメール等でお願ひ致します。

参加申し込み  
お問い合わせ先

FAX:03-3667-1632

一般社団法人 日本施設園芸協会

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-6-17 山一ビル4階

TEL:03-3667-1631

URL: <https://www.jgha.com>

担当者E-mail: [hirashima@jgha.com](mailto:hirashima@jgha.com)

担当者: 平 島

## 参加申込書

【申込み締切 10月2日(月)】

参加者氏名	参加者区分	住所と勤務先(部署名)	上段:電話番号 下段:FAX番号	セミナー 聴講日	機器資材 展のみ 見学	テキスト 希望(○印)
(フリガナ)	1. 農家 2. 農業団体 3. 行政機関 4. 企業 5. その他	(〒 - )		17日	17日	
				18日	18日	
(フリガナ)	1. 農家 2. 農業団体 3. 行政機関 4. 企業 5. その他	(〒 - )		17日	17日	
					18日	18日
(フリガナ)	1. 農家 2. 農業団体 3. 行政機関 4. 企業 5. その他	(〒 - )		17日	17日	
					18日	18日